

公園について 美化・砂場・水遊び施設

湯沢綾子(自民党・信頼)

(ア)美しい公園はまちの顔であり、美化にご協力頂いている市民には感謝しかない。市民協働の理念の下、市の協力体制を確立すべき。(イ)砂場は子どもの発達に良い影響があるとも言われ、人気の遊具である。安心して遊ばせられるよう衛生状態を保つ努力をして欲しい。(ウ)市の公園



には水遊び施設がない。「水と緑のまち」にふさわしい水遊びのできる公園をつくらないか。

環境部長 (ア)今年度は学芸大学ラクロス部の学生に環境美化サポーターになっていただき、各公園に派遣する取組を始めた。ボランティア団体には予算的支援のほか、担当職員と一緒に問題解決に取り組んでいる。(イ)利

用者の多い27園では砂場の定期清掃をしているが、なかなか行き届かない。利用実態調査を元に効率化する等公園整備方針の作成を検討する。(ウ)衛生面や水不足の問題もあり難しい。水遊びを楽しみつつ環境について学べるイベントを実施したい。



栗山公園の修景池(入って遊ぶことはできない)

今こそ、BCG予防接種や妊婦歯科健診等の個別化(市内の病院で個々に受診できるようにする)を断念し、計画に反映すべきであるとの指摘を行いました。

国民健康保険税の増税をやめ、負担の軽減を

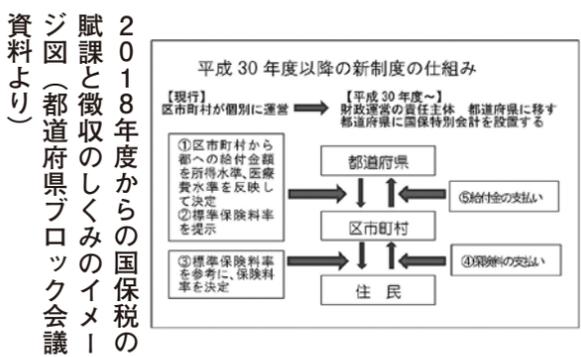
森戸洋子(日本共産党)

来年度から、国民健康保険制度が都道府県単位化に変更される。加入者の負担が増えることが懸念される。(ア)新たな制度では、保険税の収納率の向上が国の補助金に影響するが、滞納者への徴税が強化されるのではないか。(イ)保険税は、東京都が示す統一の保険料とするか、区市



町村の实情に応じたものにするかである。23区と比較すると、小金井市の場合は増税になり、負担が増える。市の实情に合わせた保険税に変更し、加入者の負担を軽減すべきではないか。(ウ)大幅な負担増にならないために、一般会計からの繰入金で補填しないか。

なく、保険税の収納率の向上は必要なこと。滞納整理は法に基づいてやっていく。(イ)都が示した標準保険税率を参考に、市町村が税率を定めることになる。適切なものになるよう努めていく。(ウ)保険税が急激に増加する場合は、繰入金で負担増が緩やかになるように配慮を求めている。今後検討することになる。



2018年度からの国保税の賦課と徴収のしくみのイメージ図(都道府県ブロック会議資料より)

公園格差解消に向けて 災害時ドローン活用を

吹春やすたか(自民党・信頼)

1 貫井北町地域の公園について。(ア)保健センター敷地内の遊具が撤去されたが、今後どのような状況になるのか。(イ)中間処理場管理棟西側、メタセコイアの木が生えている場所を公園にできないか。



地元の皆様、センター利用者の要望に答えていきたい。

環境部長 (イ)地域の要望を受け止め、中間処理場の運営協議会で内容を検討していきたい。

2 2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、経済的効果を視野に入れた取組を考

えないか。

3 災害時の新しい取組としてドローンをどう考えているか。

総務部長 ドローンを活用した災害時の迅速な対応、初動体制が非常に重要であると考えており、多摩川流域6市はNPO法人と協定を締結している。今後、協定の枠組を踏まえ、検討を行い、初動体制の整備について考えていきたい。



中間処理場西側空き地を公園にする

今こそ小金井桜と 伝統野菜でまちおこしを

渡辺ふき子(公明党)

1 小金井桜の今年の樹勢調査では、新たに12本の枯死木が確認された。「日本の桜を救ったイギリス人」コリンウッド・イングラムは20世紀初め「この桜は今まで見た中で一番質がいい」と、玉川上水兩岸の桜並木を称え、イギリスの園芸誌で紹介した。彼が交配したオカメと



いう桜は、小金井宮地楽器ホール前の道路に植えられている。川崎平右衛門没後50年の本年、市と桜の歴史を学び、長く小金井桜を継承する仕組み作りを。

生涯学習部長 11月に企画事業を開催する。桜を保護し、次世代へ継承していくため、苗畑の確保や補植等の整備を、東京都と協調して進めていきたい。

2 江戸東京野菜を活用したイベントが減少している。新たなステップに立ち、小金井のブランド野菜として、食育やおもてなし事業にも活用しないか。

市民部長 日常的に伝統野菜に親しめるよう、江戸東京野菜使用店を16店舗認定し、ガイドブックを作成・配布している。

学校教育部長 農業・学校関係者と相談し、協力しながら、教育の中でも活用したい。

3 その他、幼児及び成人歯科健診の拡充、保育園待機児童解消について質問しました。

介護の充実と 児童館の建設を求める

たゆ久貴(日本共産党)

1 「65歳の壁」問題について、障がい者が65歳になり、介護保険優先になっても障がい福祉サービスを上乗せ利用できるようにし、自己負担も新たに発生しないようにすべきではないか。

軽減から外れた方への独自の補助については、国や都、また他市の動向を注視していく。

2 介護保険料は年々上がっている。市民の生活が大変になっている。支え合い、助け合いの精神の下、10億円の繰越金を財源にし、保険料の軽減や減免を拡充するべきではないか。

児童青少年担当部長 市全体の公共施設の総合的かつ複合的な整備・配置の中で検討する。

3 中町天神前集会所の場所に、以前から要望も計画もある児童館を建設しないか。

JR中央線の ホームドア設置を

遠藤百合子(自民党・信頼)

1 都商工会、都商工会議所の計19団体により、JR八王子支社にJR中央線等の利用者の転落防止施設早期整備の実現に向けての要望書が提出されている。現状認識と今後の見通しは。



市長 早期の実現に向けて、取組を進めていきたい。

2 特殊詐欺、空き巣を撃退していくために。(ア)現状の対策は。

(イ)自動通話録音機の貸与の現状は。(ウ)「振り込め詐欺等被害防止条例」を制定しないか。

総務部長 (ア)被害防止のためツイッター・防犯講習会や安全安心メール・ホームページ等で注意喚起を行っている。また、小金井警察と協力してチラシ配布をしている。(イ)10月から貸与する準備を進めている。(ウ)他市の取組状況を参考に研究したい。

3 健康寿命維持のため、歯科衛生の更なる推進を図り、全保育園で歯科健診を2回に。子ども家庭部長 保育所保育指針等に基づき、基準どおりに対応を行っていること認識。

4 その他、薬物乱用防止について質問しました。